



新宿西戸山中学校地域協働学校 第2回 協議会だより

第2回会議は終業式前日に開催されました。1学期の総括について報告がなされたほか、本校の特別支援教育・不登校の対応や、面接指導の支援に関する議題などについて活発な協議が行われました。

□ 日 時 平成31年7月18日(木) 16時05分～17時30分

□ 場 所 新宿区立新宿西戸山中学校 1階 会議室

□ 出席者 ※敬称略、順不同

新藤久典、浅井春夫、芹澤直樹、伊藤容子、佐藤浩、多久知明、田中健夫、市村光雄、美濃部芳和、菊田史子、天野真寿、朴勝高、山中麻子、太田幸司(報告) 大森伸保(新宿区教育支援課)

※過半の出席があるため成立

□ 配布資料

「次第」「学校だより第1～7号」「本校の特別支援教育ガイド」「道徳授業地区公開講座 実施要項案」

「第2回個人面接練習 実施要項(案)」「Society5.0の社会に求められる資質能力とは」

□ 議 事

1. 代表挨拶

2. 1学期のまとめ

- ・女神湖移動教室(1年)、修学旅行(3年)、運動会などの行事に加え10連休もあった。短時間で多くのことをこなさなければならず、生徒も教員も忙しい一学期だった。(教務・田中委員)
- ・LINEのトラブルがあった他はどの学年も大きな事件はなかった。しかし、とてもいい状態というわけでもない。小さなルール違反がいくつも発生しており、引き続き指導していく。(生活指導・市村委員)。
- ・特別支援教育、不登校対応については現在、少しずつ体制を整えているところである。不登校の生徒の居場所として「和室」が効果を上げつつあるが、まだ十分ではない。今後は教員からの情報や生徒本人からのSOS等を踏まえ、支援を必要とする生徒をリストアップ、個別に対応していく。(大田教諭)。この報告を受け、「区内他校に比べ、本校の対応は遅いのではないか」との意見が出された。これに対し、「指摘を受け止め今後に生かしていく。まずは、子どもたちを具体的にどう支援するか、1人1人について丁寧に考えてきたい」(佐藤委員)と回答があった。
- ・PTA活動は例年どおり滞りなく進んでいる。運動会ではテント設営の協力、熱中症対策など、新たな取り組みも行われた。(天野委員)

3. 協議

・進路指導サポート

3年生の面接練習を7月から開始した。次回11月の練習では学校外の人材を面接官として登用していく。地元の企業や教育機関にも支援を呼びかけ、幅広く人材を募っていくことになった。

・開かれた教育サポート

9月7日の道徳地区公開講座に地域の方々に多く参加してもらえよう、周知していく。

地域協働学校運営協議会 第3回会議
9月26日(火)16時～ 本校会議室にて